

個人情報保護方針

公益財団法人内田農業振興会（以下「本会」といいます。）は、取得した個人情報や役職員等の個人情報を正しく取り扱うことが本会の事業活動の基本であり、社会的責務であることを認識し、以下の方針を遵守することを誓約します。

1. 関連法令等の遵守

本会は、個人情報および特定個人情報を適正に取り扱うために、「個人情報の保護に関する法律」（以下「保護法」といいます。）、「行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」（以下「番号法」といいます。）その他、個人情報保護に関する関係諸法令並びに特定個人情報の適正な取り扱いに関する関係諸法令および個人情報保護委員会のガイドライン等に定められた義務を誠実に遵守します。

2. 利用目的

本会は、個人情報の取り扱いにおいて、利用目的をできる限り特定したうえで、あらかじめご本人の同意を得た場合および法令により例外として扱われるべき場合を除き、その利用目的の達成に必要な範囲内でのみ個人情報を利用します。

ただし、特定個人情報においては、利用目的を特定し、ご本人の同意の有無に関わらず、利用目的の範囲を超えた利用は行いません。

ご本人とは、個人情報によって識別される特定の個人をいい、以下同様とします。

利用目的は、法令により例外として扱われるべき場合を除き、あらかじめ公表するか、取得後速やかにご本人に通知し、または公表します。ただし、ご本人から直接書面で取得する場合には、あらかじめ明示します。

3. 適正取得

本会は、個人情報および特定個人情報を取得する際、適正かつ適法な手段で取得いたします。

4. 安全管理措置

本会は、取り扱う個人データおよび特定個人情報を利用目的の範囲内で正確・最新の内容に保つよう努め、また安全管理のために必要・適切な措置を講じ従業員および委託先を適正に監督します。

5. 匿名加工情報の取り扱い

本会は、匿名加工情報（保護法第2条第9項）の取り扱いに関して消費者の安心感・信頼感を得られるよう、法の規定に従うほか、個人情報保護委員会のガイドライン等に則り、パーソナルデータを適正かつ効果的に活用いたします。

6. 第三者提供の制限

本会は、法令等により例外として扱われるべき場合を除き、あらかじめご本人の同意を得ることなく、個人データを第三者に提供しません。

また、本会は、番号法第19条各号により例外として扱われるべき場合を除き、ご本人の同意の有無に関わらず、特定個人情報を第三者に提供しません。

7. 要配慮個人情報の取り扱い

本会は、ご本人の要配慮個人情報については、法令等に基づく場合や業務遂行上必要な範囲においてご本人の同意をいただいた場合等を除き、取得・利用・第三者提供はいたしません。

8. 開示・訂正等

本会は、保有個人データにつき、法令等に基づきご本人からの開示、訂正等に応じます。

保有個人データとは、保護法第2条第7項に規定するデータをいいます。

9. 苦情窓口

本会は、個人情報につき、ご本人からの苦情に対し迅速かつ適切に取り組み、そのための内部体制の整備に努めます。

10. 継続的改善

本会は、取り扱う個人情報について、本保護方針の継続的な改善に努めます。

11. 附則

制定 令和4年4月1日から施行する

以上